

# こどもの城 ニュース

1998・8・15 No. 87 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



## 「やみこにそは」

夏の陽が沈むころ、ぼくらは土からはい出して羽化をするのにい場所を探すんだ。鳥などの敵がない夜に。背中からゆっくりゆっくりぬけ出して羽を伸ばし、夜明けまでじっと乾かすんだ。まだ白い体はやわらかいから、触らないでね。もしセミの抜けがらを見つけたら。まわりの地面を見てごらん。きっとぼくらのすんでた土があるよ。(こどもの国=横浜)



# “プレイポート”が 新しくなりました

7月20日、子どもたちに大人気の「プレイポート」が、パワーアップしてリニューアルオープン。1988年7月に屋上に登場してから、たくさん子どもたちに利用されてきましたが、10年たった今年、全面改装しました。新しいプレイポートは、いちどに100人以上も遊べるビッグサイズ! 夏休みを迎えた子どもたちに、ビッグなプレゼントとなりました。



プレイポートでは靴を脱ぎます。脱いだ靴を自分で管理できるように靴箱を用意しました。



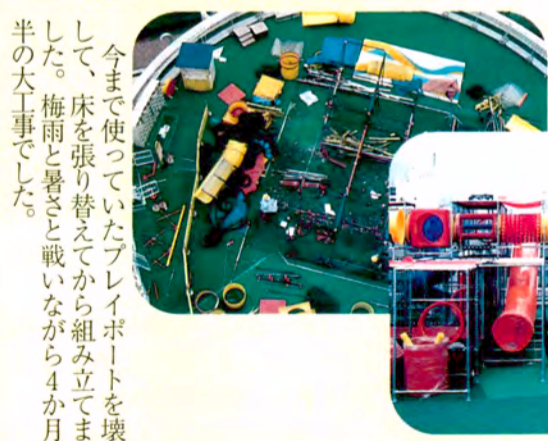
## 想像力を働かせ、体全体を使って遊ぶ

プレイポートの中の子どもたちは、跳んだり、跳ねたり、はい回ったり、よじ登ったりと、楽しく遊んでいるうちにさまざまな動きを体験します。プレイポートで遊ぶことで、心肺機能を高めたり、全身の筋力を発達させる運動などを、知らず知らずのうちにすることになります。

リニューアルしたプレイポートには、出入り口がたくさんあります。1周100m以上のコースは、何種類もの異なったルートで楽しみ、その遊び方はたくさんのバリエーションがあります。子どもたちの想像力が遊びの源となる楽しい遊具です。



さいふや時計などの貴重品を落とさないように、専用のウエストポーチも貸し出し。



今まで使っていたプレイポートを壊して、床を張り替えてから組み立てました。梅雨と暑さと戦いながら4か月半の大作でした。



プレイポート  
ができるまで



大型になっただけでなく、遊びの要素が増えました。人気の“ボールプール”は2つ、ネットの段を登っていく“ウェブタワー”(写真左上)や、曲がりくねった滑り台“スパイラルスライド”、カラフルなチューブを上下にかわして進む“チューブジム”(写真上)など、よりダイナミックな遊びができるようになりました。

## 遊びの種類がぐーんと、ふえました



“ユラユラするネットのスロープを登る” “カーゴネットクライム”。

友だちといっしょに、汗を流して元気いっぱい遊べます。すべてのフレームには、ソフトなウレタンパッドが巻き付けられ、安全にも十分配慮しています。

利用できるのは、3～10歳。3・4歳の子どもたちは、お父さんお母さんといっしょに、親子でおもいっきり体を使って元気に遊んでください。



## テリーさんの まほうのはさみ

(全3巻)

テリー・スザーン(こどもの城国際交流部長)作  
くにみ・アンドレア 文

- ①チョコチョコキッズ
- ②かたちはHAPPY
- ③パーティー・PARTY
- ④あそびがいっぱい!



\*フリーハンドのたのしい絵本!

全国の書店、こどもの城売店にて発売中! お問合せ☎03(3812)9131 岩崎書店

夢をかたちに  
運轉と創造の富士通

## 快適! Windows® 98搭載



FMV デスクパワー SVI 265  
288,000円(税別)より



FMV ビブロ NEVI 200  
288,000円(税別)より

# FMV

Pentium, MMXはインテル社の登録商標です。また、Intel Insideロゴはインテル社の商標です。Microsoft, Windowsは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。Intel Syncは米国ゲームテクノロジー社の登録商標です。OAGGは、PCオープン・アーキテクチャ推進協議会の商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標です。画面はハミ込み合成です。

本広告の製品カタログを FAXにてお送りします。 千葉: 043-299-3642 大阪: 06-949-3270  
(資料番号/デスクパワー:1141、ビブロ:1151)

http://www.fmworld.ne.jp/

夏の  
百夏  
の  
主役だ。

FUJITSU

intel inside pentium II intel inside pentium

### メスケさん(夢)が、粘土アニメの作り方を紹介 口の形を少し変えるだけで違う表情に!?

「キンダー・フィルムフェスト・ジャパン」のワークショップ

子どものための映画祭「第6回キンダー・フィルムフェスト・ジャパン」が、今年も7月23日～8月2日、[こどもの城]で開かれました。

オランダ、メキシコ、デンマーク、日本の子ども向け優秀劇映画、オランダの短編アニメーションの特集上映、アニメーションのワークショップなど、「映画がいっぱい」でした。

7月25・26日には、現在オランダで活動しているアニメーション作家、エレン・メスケさんが、粘土を使ったアニメーションのワークショップを行いました。メスケさんが粘土を使って作った作品の一部を上映したあと、高さ15cmぐらいの人形を使って、作り方を説明します。

少しずつ人形の形を変え、そのたびごとに「バシャ」と撮影(したつもり)。最後は、卵の形にします。「今、12回くらい「バシャ」と撮影しましたが、これを映画にすると、アツという間、約0.5秒です。1本の作品を作るためには、たいへんな労力と時間がかかります」とメスケさん。

今度は、みんなで粘土の顔を作り、いろいろな表情に変化させていくことにしました。丸くした粘土の一部をつまみあげて鼻、さらに、目と口を作ります。口を大きく開けると、驚いたような顔、下くちびるをへの字に曲げると悲しそうな顔、口元を上の方に引き上げると楽しそうな顔、口の形をほんの少し変えるだけで、いろいろな表情が生まれてきます。実際に撮影することはしませんが、粘土の顔が表情を変えていく姿を楽しんでいました。

8月1日には、日本のアニメーション作家、山村浩二さんがワークショップ「君もアニメ・ディレクター」を行いました。



口を大きくあけると驚いた顔、口をへの字にすると悲しい顔。一度はどんな顔にしようかとエレン・メスケさん。



これが、私たちのデザインした「夢バイク」です。

### 私たちの「夢のバイク」が完成!!

「みんなの夢バイクコンテスト」入賞作が「鈴鹿8耐」を走った

春休みから、夏休み特別期間まで開催されている「発見!! バイクワールド」のプログラムの1つ、自分だけのバイクをデザインする「みんなの夢バイクコンテスト」の入賞者が決まりました。

7月11日にはバイク(RVF)部門、8月2日にはスクーター(ジョルノ)部門の入賞者が集まって、本物の二輪車に色を塗りました。

最初にペンキで基本の下色を塗ります。ペンキを混ぜて、イメージにあった色作りから始めました。模様などは、カッティングシートを使ってはります。兄弟や友だち、お父さん、お母さんにも手伝ってもらいながら、一生懸命にカラーリングしていきます。

昼休みをはさんで、5・6時間ばかりで、やっと完成。疲れ切った表情の中にも、自分だけのバイクを完成させた喜びに、子どもたちは満足

そうでした。

バイク部門の入賞作5台は、7月26日に開かれた「鈴鹿8時間耐久レース」のオープニングセレモニーで、鈴鹿の子どもたちが運転してデモンストレーション走行しました。

「みんなの夢バイクコンテスト」入賞者は以下のとおり(敬称略)。

【バイク部門】

「でんげきバイク」(平野正城・10歳) / 「ばいく」(高尾ひとみ・11歳) / 「きらきらバイク!」(大畑佳奈美・9歳) / 「ポケモンスター号」(須田咲子・11歳、須田さつき・5歳) / 「まりんRVF」(黒木友美・13歳)

【スクーター部門】

「あおぞら」(木村歩夢・11歳)



人が乗ることができ、試乗します。

### インド独立50周年を記念して 「日本・インド子ども絵画交流展」

9月12日～27日にギャラリーで水彩画など100点展示

インド独立50周年を記念し、インドの9～13歳の子どもたちが描いた水彩画100点をアトリウム・ギャラリーに展示します。

子どもたちの作品は、インドの生活や文化をテーマにしたもの。木の下に黒板をさげて文字の勉強をしている風景や民族衣装のサリーを着て音楽を楽しんでいる姿、象や牛など大きな動物が農作業を手伝っているようすなど、日本とは異なった「生活・文化」を感じることができます。

絵画だけでなく、インドの生活と文化が身近に感じられるように、風土や言語などを分かりやすく解説したパネルも展示します。

併せて、日本の6～12歳の子どもたちが、日本の生活や文化をテーマに描いた絵画100点も展示。

### 「こどもの城映画劇場」も、 インド生まれの作家を特集

また、関連プログラムとして、9月13、15日の「こどもの城映画劇場」では、インド生まれで現在カナダで活動しているアニメーション作家、イシュ・パテルの作品から『ピーズ・ゲーム』『パラダイス』『死後の世界』などを特集上映します。

### 天までとどけねがいごと

プレイホールに飾られた大きな竹飾り。

「ポケモンにあえますように」など、かわいらしい願いごとがいっぱい書かれた短冊(たんざく)がいっぱい。七夕にちなんだ折り紙のワークショップも行われました。



### 高校生が力をあわせて作った「緑日」 8月29・30日に「マックローまつり」

8月29・30日の2日間、地下1階のフリーホールで、「マックロー

まつり」が開催されます。

「マックローまつり」は、[こどもの城]で活動する高校生ボランティアのグループL.I.T.(Leader in Training)が、企画・運営するプログラムの夜店のように、楽しく、にぎやかなプログラムにしようと、メンバー

### 9月にL.I.T.の新メンバー募集

L.I.T.は、9月から翌年8月までを単位として活動している高校生のボランティアグループ。[こどもの城]の活動をおとして、さまざまなボランティア活動を体験します。9月中旬に募集するのは、高校1・2年生。電話で受け付けます。詳しくは、企画研修部【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。

### 音楽的舞踏的儀式「神巫(かんなぎ)」 新しい形——“目で見る音楽”の公演

今年「日本におけるフランス年」の自由の女神の「引越し」とか、バリオペラ座バレエ学校の来日公演とか、さまざまなフランスの文化・芸術が紹介されています。その一つとして、青山円形劇場では、音楽的舞踏的儀式「神巫(かんなぎ)」を公演します。

フランスで活躍している日本人作曲家の吉田進さんが作曲した「神巫

(かんなぎ)」という曲を、フランス人の演奏家や演出家が「目で見る音楽」に作り上げました。

今日でこそ、音楽と舞踏はそれぞれ別のジャンルとされていますが、はるか遠い昔には、この2つは一緒のものであったかもしれません。現在でも、恐山(青森県)などでみられる、死者の霊を呼び戻すとされる「イタコの神がかり」は、まさしく

### 子どもと楽しく活動する 「女性ボランティア講習会」 参加者募集

[こどもの城]で子どもたちと「遊ぶ」活動を希望する、おおむね30歳以上の女性を対象に「女性ボランティア講習会」を10月中旬に開催します。ボランティア活動の基本などの講義を中心とした講習会(平日4回)修了後に、登録をし、活動に参加していただきます。

詳細は企画研修部【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。9月中旬から受け付け。



音楽と舞踏が一体となったものといえるかもしれません。

この公演は、音楽会でも、舞踏公演でもない「音楽的舞踏的儀式」という新しい形の公演です。

公演日時は9月8・9日の7時。入場料は、4,500円。青山劇場予約センターほかで発売中。

秋に行われる、[こどもの城]の一般成人向けの講習会です。お問い合わせ・お申し込みは、直接各担当部門へ。

**プロフェッショナル・ビデオ講座**  
ビデオの編集設備はあるけれど...活用できていない、というケースは多いと思います。さまざまなビデオ作品制作に役立つ、実践的なテクニックや機材の使用法の講習会。9月5日から先着順で受け付け。

**【ソフト制作コース】**  
ひとりて撮影から編集までを行うソフト制作者向けのコース。

- ◆日時=11月14・15日(2日間)
- ◆定員=30人
- ◆場所=こどもの城スタジオBほか
- ◆受講料=10,000円(教材費込み)

**【VE技術コース】**  
撮影や編集で必須の信号管理の方法を、業務用機器ユーザーのビギナーにも理解できるように解説。

- ◆日時=平成11年1月24日
- ◆定員=30人
- ◆場所=こどもの城マスターコントロール室ほか
- ◆受講料=5,000円(教材費込み)

※こどもの城AV事業部【☎03-3797-5664】へ。

**おりがみにつよくなる講習会**  
児童厚生員や保育士、幼稚園・学校の教諭や、それらの専門職をめざす人などが対象。創作折り紙や飾り付けに利用できる折り紙など、実習を中心とした講習会。指導は日本折紙協会の講師。10月1日正午から先着順に電話で受け付け。

- ◆日時=11月8・15日(各日とも1時～3時)
- ◆定員=各日60人
- ◆場所=こどもの城研修室
- ◆受講料=3,000円(こどもの城入館料・材料費込み)

※こどもの城企画研修部【☎03-3797-5665】へ。

こどもの城AV事業部10年間の映像あそびの集大成!!

**みる・しる・つくる アニメーション・キット**

発売中

こどもの城1F売店 通信販売も行っております

**みる** オリジナルアニメ「キップリング Jr.」「キッズキャッスル」ど「うごき」の秘密をさぐる「アニメーションのひみつ」を収録したビデオソフト。

**しる** アニメーションのできるまでを解説した本、ざれ二冊でアニメ博士になれる!

**つくる** 4つの映像おもちゃが簡単な紙工作でつくれる。ステキなイラストの見本付。

みる・しる・つくる アニメーション・キット: 一般販売価格 7,500円 / 業務価格 15,000円 ※ビデオソフトの、図書館などでの貸し出し、および児童健全育成施設や教育施設での無料上映権を含む ●つくるキットのみ: 1,500円 ●通信販売のお申し込み・お問い合わせ: ノースウエット こどもの城ビデオ係 TEL 03-3464-2385

**プロアニメーション INFORMATION**

**青山劇場**

- '98スターダンサーズ・バレエ同好会公演 ピーターライト版「くるみ割り人形」
- ▽8月15～23日▽S席=9,000円、A席=6,000円
- 第13回青山バレエフェスティバル ～フランス～
- ▽8月26・27日▽A席=7,000円、B席=6,000円
- Dance Station Express 12th Expression 「ARCADIA」
- ▽8月29・30日▽指定席=6,000円(当日=6,300円)、自由席=5,000円(当日=5,300円)

**青山円形劇場**

- 水谷寿美コンサート「寝」
- ▽9月3日▽S席=9,000円(主催者のみ取り扱い)、S席=7,000円、A席=5,000円
- メリル・タンカード&オーストラリアン・ダンスシアター「フューリオソ」
- ▽9月7～15日▽S席=8,400円、A席=6,300円、B席=4,200円
- 安寿ミラ「BROKEN ANGEL」
- ▽9月18～20日▽S席=8,000円、A席=6,500円
- NAKURA JAZZ DANCE STUDIO 「Can't Stop Dancin' Part13」
- ▽9月23～26日▽S席=7,000円、A席=6,000円、B席=4,500円
- 東京ミュージカル「ローマの休日」
- ▽10月1～28日▽S席=12,500円、A席=7,500円、B席=4,000円▽出演=大地真央、山口祐一郎ほか

※[こどもの城]入館券のほかに当日配布する整理券が必要

- なまたまごかけ御飯
- ▽8月18～22日▽4,000円▽出演=パカルディ
- 山田club「RESETTERS～森へようこそ～」
- ▽8月26～30日▽3,500円(当日=3,800円)
- 西川ひかる・アコースティック・コンサート '98
- ▽9月1・2日▽5,250円(当日=5,775円)
- ピシバシステム10
- ▽9月4～6日▽3,500円(当日=4,000円)
- 神巫(かんなぎ)
- ▽9月8・9日▽4,500円
- 谷山浩子101人コンサートスペシャル '98
- ▽9月11～25日▽6,300円
- 東音 田島佳子三味線のついで
- ▽9月27日
- 上田浩子リサイタル3 「原っぱ物語3」タンゴ・タンゴ・タンゴ
- ▽10月3・4日▽5,000円

【第12回青山演劇フェスティバル～悪の演劇1998～】

●遊園地再生事業団 #11 「14歳の国」

▽10月7～12日▽4,000円(当日=4,200円)▽作・演出=宮沢章夫

●ベターホップ「GREAT ZEBRA IN THE DARK '98」

▽10月16～18日▽2,500円(当日=2,800円)▽作・演出=西島明

●ナイロン100°C SIDE SESSION SPECIAL「夢(仮題)」

▽10月21～29日▽4,000円(当日=4,300円)▽脚色・演出=ケラリーノ・サンドロヴィッチ

●弘前劇場プロデュースvol.3「ソナタ」

▽10月31日～11月1日▽2,000円、高校生以下1,000円(前売りは劇団のみ取り扱い)▽作・演出=長谷川孝治

●青年団プロデュース vol.8 「夏の夢の上」

▽11月4～8日▽3,500円、高校生以下2,000円(前売りは劇団のみ取り扱い)▽作=松田正隆、演出=平田オリザ

※5演目セット券 15,000円(数に限りあり)

●ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1400】へ。